

平成26年度 行政評価 施策カルテ

施策名	2 スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化
-----	-------------------------

施策主管課	スポーツ振興課	総合計画記載頁	117ページ
-------	---------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために	政策名 (基本施策名)	11 生涯にわたるスポーツ活動を促進する	政策の達成目標 (基本施策目標)	人材や団体、自然などの地域資源が活かされながら、市民それぞれの目的に応じた自主的・継続的なスポーツ活動が活発化し、暮らしの中にスポーツがより深く浸透しています。
------	------------------------	----------------	----------------------	---------------------	--

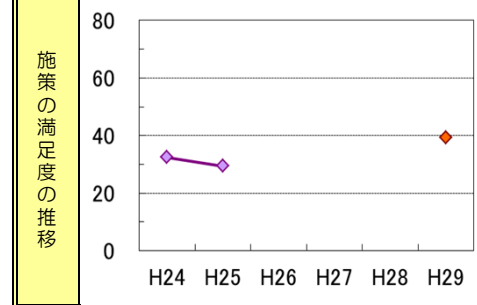
2 施策の取組状況

施策目標	市民のスポーツ活動が多くの指導者、スポーツ団体により支えられています。
------	-------------------------------------

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価		
	指標1	スポーツ指導者研修の受講者数(人)	単年度目標値	700	720	740	760	780			800	A	指標3	施策の満足度(%)	調査結果	32.4%	29.4%				
	現状値	700	実績値	700	706					目標値(H29)	39.2%			前年度からの増減		-3.0%					
	目標値(H29)	800	単年度の達成度	100.0%	98.1%					③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)									B		
指標2	スポーツ教室の参加者数(人)	単年度目標値	41,000	41,800	42,600	43,400	44,300	45,200	A	【参考】中核市等との水準比較	スポーツ実施率(%)		中核市平均	37.1	38.0						
	現状値	40,919	実績値	40,919	52,520								実績値	49.2	51.6						
	目標値(H29)	45,200	単年度の達成度	99.8%	125.6%								中核市での本市の順位	6位/41市中	4位/41市中						
			単年度目標値									中核市平均									
	現状値		実績値									実績値									
	目標値(H29)		単年度の達成度									中核市での本市の順位									

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 通増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因, 進捗の状況

施策を取り巻く環境等	・東京オリンピック・パラリンピックの開催決定や国民体育大会の栃木県開催が内定したこと、プロスポーツチームの活躍、健康志向の高まりなどに伴い、スポーツ活動実施率が向上するなど市民のスポーツに関する意識が高まった。			総合評価	83点
施策指標	・スポーツ指導者研修の受講者数について、広報活動や研修の機会の充実に取り組んだことにより、受講者数は増加しており、指導者の資質の向上がみられた。 ・スポーツ教室の参加者数について、指導する人材の育成及び実施競技数や開催講座数の充実に取り組んだことにより、参加者数が増加した。	市民満足度	・スポーツ推進委員や少年スポーツ指導者研修などによる人材育成や、市体育協会やプロスポーツチームの支援などに取り組んでいるが、市民意識調査結果については前年度からマイナス3ポイントと前年と同水準となった。		概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象, ★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(最大5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業 ※	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		事業の進捗状況	H25事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	スポーツ推進委員の育成	★	スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化	・スポーツ推進委員	・スポーツ推進委員(任期2年)の任命 ・各種行事や研修会の実施	計画どおり	5,099	S38		スポーツ基本法に基づき任命したスポーツ推進委員について、地域の中で活動積極的に活動できるよう、各委員で構成する市スポーツ推進委員会における研修会等の実施によって委員の資質向上を図るとともに、各種スポーツ事業の実施や市事業への参画等を通して、本市スポーツ活動の活性化を図る。
2	少年スポーツ指導員の育成	○★	スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化	・少年スポーツ指導員	・少年スポーツ指導員(任期1年)の任命 ・少年スポーツ指導員研修会の開催	計画どおり	8,987	S48		基礎的・専門的な内容の研修を実施し、より資質の高い指導者を育成することにより、少年スポーツ活動の充実を図る。
3	宇都宮市体育協会育成補助金		スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化	・宇都宮市体育協会	・競技団体, 地区体育協会, スポーツ少年団などの活動支援	計画どおり	21,045	S23		スポーツ種目の多様化や市民のライフスタイルの変化などに伴う、市民のスポーツニーズに対応していくため、市民スポーツ及び競技スポーツの振興を目的として本市スポーツ活動を支えている市体育協会を支援することにより、市民のスポーツ活動の促進を図る。
4	スポーツ情報システム整備事業(再掲)		スポーツ情報提供の充実	・一般市民 ・スポーツ関係者	・スポーツ情報システム「U-sports」の管理運営	計画どおり	126	H22		市域内のスポーツ情報を網羅し、様々なスポーツ関係者が参加・利用可能な情報発信の場として、スポーツ情報システム「U-sports」の周知、利活用を図る。
5	プロスポーツチームへの支援	○★	スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化	・栃木SC ・リンク栃木ブレックス ・宇都宮ブリッツェン	・試合会場, 練習場所の優先提供 ・ファン層拡大のための広報活動 ・プロスポーツチーム, クラブチーム名の市施設への活用	計画どおり	—	H18		それぞれのチームの練習会場として、練習・活動等が安定的に継続していけるよう、ファン層拡大等のための広報活動や社会貢献活動、試合会場や練習場所となる施設の優先利用などに対して支援を実施する。また、一流の選手のプレーを見ることは、市民のスポーツへの興味・関心を高めるとともに、青少年の健全育成にも寄与することから、市民が見る機会の充実に努める。
6	スポーツ大会出場補助金		スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化	・市内スポーツ団体 ・市民(個人) ・市内学校の応援団	・県外で開催される全国大会出場者や応援団体への費用の一部補助	計画どおり	2,520	H17から全国大会以上を対象(応援補助はH21～)	独自性	全国大会など、よりレベルの高い大会に出場することで競技力が向上し、ひいては本市のスポーツ振興に寄与することから、市内の団体や個人が全国大会に出場する場合や市内の学校が全国大会の応援遠征を行う場合の費用の一部の補助を実施する。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <p>・市民のスポーツ活動を多くの指導者やスポーツ団体によって支えるためには、指導者の資質向上や新たな指導者の発掘・育成、指導者が能力を発揮できる機会の創出に取り組む必要がある。</p>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ・スポーツを支える人材の育成や団体の活性化は、本市のスポーツの振興を図るうえで大変重要であることから、市スポーツ推進委員会や市体育協会をはじめとするスポーツ団体と連携・協力しながら、指導者の育成や各種スポーツ団体の活性化に取り組んでいく。</p> <p>〈主要事業〉 ・スポーツ推進委員や少年スポーツ指導者などのスポーツ指導者の育成活用については、各種スポーツ団体や大学、民間企業とも連携し、研修等の実施によってスポーツ指導者の資質の向上を図るとともに、新たな指導者の発掘・育成に取り組んでいく。 ・プロスポーツチームへの支援については、本市をホームタウンとするプロスポーツチームが使用する施設の整備や優先使用を行うとともに、チームの活動が安定的に継続できるよう、ファン層拡大等のための広報活動や社会貢献活動などを支援していく。また、一流の選手のプレーを見ることは、市民のスポーツへの興味・関心を高めるとともに、青少年の健全育成にも寄与することから、市民が見る機会の充実に努めていく。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>